

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 6月 9日
住 所 さいたま市中央区上峰2-18-3-1
県内企業等の名称 株式会社 公絆
代表者役職氏名 代表取締役 太田奏子

株式会社 公絆

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、一般廃棄物・産業廃棄物の収集運搬業務を通して、SDGsと密接に関わっています。組織として積極的に業務に取り組みながら、顧客に対しても再資源化を意識した情報提供並びに提案を行い、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を促進し、コピー用紙の使用量削減に努める。また、環境により配慮したPEFC認証のコピー用紙へ切替える。 <(現状値)2022年の数値> ①コピー用紙使用枚数:10,000枚/年 ②PEFC認証用紙の導入率:20%(2,000枚)	<2030年に向けた指標> ①3,000枚/年 ②100%(3,000枚) <取組開始3年後に向けた指標> ①5,000枚/年 ②50%(2,500枚)
社会	社会貢献活動の一環として、事業所周辺地域の美化活動を実施する。 <(現状値)2022年の数値> 美化活動実施回数:0回/年(のべ0人参加)	<2030年に向けた指標> 3回/年(のべ15人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 1回/年(のべ5人参加)
経済	従業員のQOL向上を図るため、年間休日増加を実施する。 <(現状値)2022年の数値> 年間休日数:108日/年	<2030年に向けた指標> 118日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 111日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。